

宮城教育大学附属特別支援学校

令和4年度 公開研究会案内

ー 研究テーマ ー

「個別最適な学び」の実現を目指した授業づくり

ー授業づくりシステムの構築を通してー（1年次）

期日 令和4年6月1日（水）

会場 オンライン開催 各参加場所

参加費
無料

オンライン
開催

個別の学習履歴

学年	学期	科目	単元	学習履歴
高部	2	9		附属太郎
9・保健体育				指導内容確認表
				1段階
				A 体づくり運動遊び
				B 身体づくり運動遊び

教科の段階ごとの評価を
蓄積しデータベース化！！

12年間の学びを集約

授業づくりシート

学年	学期	科目	単元	学習履歴
小学部11				
				1段階
				A 体づくり運動遊び
				B 身体づくり運動遊び

データベースから授業づくりに必要な情報を
アウトプット（各単元・個人ごとに簡単表示）

シートを基に、みんなで
個々のねらいに迫る

令和の日本型学校教育でその方向性が示された「個別最適な学び」を新たな研究テーマに設定し、初年度は、個々の児童生徒の教育的ニーズを“見える化”するための方策として、「個別の学習履歴」の試作を行い、授業づくりに生かすことを目標としました。まだまだ実践のスタート段階にあり、課題は山積していますが、本校の実践を素材として、意見を皆様と語り合う場にしたいと考えております。多くの方のご参加お待ちしております。

▶ 公開の流れ

1 事前配信

- 事前にご視聴の上、ご参加いただきますようお願いいたします。 -

1) ホームページによる提供授業動画の事前配信【令和4年5月25日～6月2日（予定）】

小学部・中学部・高等部それぞれの「授業実践動画」並びに、それらを本校の研究の視点に基づいて編集を加えた「ポイント動画」を配信します。

小学部	生活単元学習「おてつだいをしよう」
中学部	作業学習 「作業に慣れよう（班別作業①）」
高等部	作業学習 「校内清掃」

2) 各種関連資料の掲載

「授業づくりシステム」の概要や1年次の実践をまとめた「研究紀要」をはじめとし、提供授業動画の「指導案」、児童生徒の教育的ニーズの把握に向けて作成した「授業づくりシート」等、実践に用いたワークシート等を掲載予定です。今後の実践の一助として、ぜひ多くの方にご覧いただければと思います。また、今後の実践をさらに深めるために、皆様の忌憚のないご意見をいただきたいと考えております。どうぞよろしくお願い致します。

（希望される方には研究紀要、公開要項を冊子で配送します。HP上にて閲覧のうえ、ご希望の方は申込フォームで、合わせてお申し込みください。配送料等、料金別途）

2 公開当日 【令和4年6月1日（水）】

13:15	13:45	14:00	14:25	15:15	15:30	16:55	17:00
開会	（全体会） 本校研究の概要	休憩	（分科会①） 学部の実践について	（分科会②） 分科会テーマの検討 （ブレイクアウトセッション）	休憩	講演会	閉会

◇全体会 研究概要について

◇分科会 ブレイクアウトセッション（小学部・中学部・高等部ごと）

◇講演会

▶ 講演会「授業改善からはじめるカリキュラム・マネジメント」

上越教育大学 学校教育実践研究コース

教授 安藤 知子 先生



上越教育大学教授。教育学博士。

筑波大学大学院博士課程教育学研究科修了。

上越教育大学准教授を経て、平成26年より現職。

著書に『教師の葛藤対処様式に関する研究』（多賀出版）、共著に『学級の社会学—これからの組織経営のために』（ナカニシヤ出版）などがある。

「個別最適な学びの実現を目指して」

分科会テーマ

「個別最適な学び」の実現に向けた、実態把握と授業づくりの実際について

授業づくりについて

【1年次】R3年度 ～授業づくりシステムの構築を通して～

個別の学習履歴を活用し、「各教科等を合わせた指導」における関連教科の段階やねらいを踏まえた授業づくりを行い、個々の児童生徒の教育的ニーズをより詳細に把握することを目指しました。

小学部

◎生活単元学習「おてつだいをしよう」

昨年度の実践を通して課題となった「関連教科の見直し」「各教科の視点をより明確にした授業づくり」「授業づくりシステム」を活用した実態把握を改善のポイントとし、授業づくりを行いました。授業改善を図りながら、「個別最適な学び」の実現に必要な授業づくりの視点を吟味し、支援や声掛けの工夫に取り組みました。



中学部

◎作業学習「作業に慣れよう（班別作業①）」

日々の学びの様子を蓄積し、生徒の実態把握を丁寧に行ったり、学部教員全員で目標や手立てを確認したりしながら個別最適な学びの実現を目指して授業づくりに取り組みました。昨年度の実践を通して課題となった教師が各教科の視点をもって授業づくりをすることについては、「授業づくりシステム」を活用して「毎日10分」の学習履歴の入力を行い、より教科の段階やねらいを意識して授業づくりを行いました。



高等部

◎作業学習「校内清掃」

昨年度の実践から見えた課題である「各教科等の視点をもった」教育課程の見直し、単元の見直しなどに取り組みました。そのうえで「授業づくりシステム」を活用した実態把握をし、個別最適な学びの実現に迫ろうと授業づくりをしました。



▶ 助言者・研究協力者

分科会	助言者	研究協力者
小学部	仙台市教育局 学校教育部特別支援教育課 主任指導主事 先崎 智	宮城教育大学 教職大学院 特任教授 佐藤 静 宮城教育大学 教育学部 特別支援教育専攻 教 授 松崎 丈 准教授 三科 聡子 准教授 野崎 義和
中学部	宮城県総合教育センター 教育推進部特別支援教育班 主幹（指導主事） 大森 奈津子	宮城教育大学 教職大学院 教 授 菅井 裕行 准教授 永井 伸幸 准教授 熊谷 亮
高等部	宮城県教育庁 特別支援教育課 課長補佐（指導主事） 佐藤 功一	宮城教育大学 教職大学院 教 授 植木田 潤 宮城教育大学 教育学部 特別支援教育専攻 准教授 寺本 淳志 特任准教授 武井 眞澄

▶ 参加形態 ～参加者のニーズに応じて、3つの参加形態を設定しています～

- ① 分科会も、講演会もすべて参加したい！ → A参加
- ② 当日、講演会だけでもぜひ聞きたい！ → B参加
- ③ 当日は都合が悪いけど、事前の配信動画を見たい！ → C参加

※いずれの参加形態でも、事前配信の内容をご覧ください。ご視聴いただき、ぜひご感想をお願いします。

※A参加は人数に限りがありますので、ご注意ください。

▶ 参加申込

宮城教育大学附属特別支援学校

Q 検索

- 1 本校HPから
「研究活動」>「公開研究」>「申込みはこちら」から
- 2 右のQRコードから



※お申込みの際にご入力いただいたメールアドレスに必要情報を
後日送信させていただきます。

▶ 申し込み締め切り 【令和4年5月23日（月）まで】